業務棚卸評価シート

課かい名	警備第一課・第二課
施策目標	消防業務を効果的・効率的に実施する

警備第一課・第二課

基礎情報 事務事業 事業№	総括フラグ	事務事業名（第１次実施計画）	事務事業の目的・成果（第１次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第１次実施計画） 23年度	24年度	25年度	平成24年度評価 実績 活動 活動	活動量・サービス量の達成状況（第１次実施計画） 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 0	活動ごとの決算額 0	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	平成２５年度計画 事務事業名（第２次実施計画）	事務事業の目的・成果（第２次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第２次実施計画） 25年度	26年度	27年度	活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 0	活動ごとの予算額 0	業務計画	今後の事業展開・経営改善の方策 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 可能性の有無	広域連携の具体的な内容	予算の方向性
1	総	火災・救助業務	災害に迅速に対応し、災害被害を軽減する。	市民等	定例定型	出動可能日数	３６６日	３６５日	３６５日							３６５日	当初予定の活動目標を確実に執行できた	A	火災・救助業務	災害に迅速に対応し、災害被害を軽減する。	市民等	定例定型	訓練実施回数（出動に対し迅速に活動した率）	５２回（１００％）	５２回（１００％）	５２回（１００％）						業務計画	未	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
1		火災・救助業務								火災に対応する水利保全	実施回数	１４４回	１４４回						火災・救助業務								火災に対応する水利保全	実施回数	１４４回			業務計画														予算なし
1		火災・救助業務								火災対応の指揮訓練	実施回数	４回	４回						火災・救助業務								大規模火災対応訓練・同時多発火災対応訓練	実施回数	４回			業務計画														予算なし
1		火災・救助業務								救助対応の連携訓練	実施回数	４８回	４８回						火災・救助業務								救助対応の連携訓練	実施回数	４８回			業務計画														予算なし
2	総	救急業務	複雑多様化する救急業務に対して専門的な知識を習得し訓練を実施して救命技術を向上させる。	市民等	定例定型	救急現場到着平均時間	６．２分	６．２分	６．２分							６．９分	目標値には達していないが、救急活動は適切に実施できた	A	救急業務	複雑多様化する救急業務に対して専門的な知識を習得し訓練を実施して救命技術を向上させる。	市民等	定例定型	救急現場到着平均時間（病院到着平均所要時分）	６．１分（３２分）	６．１分（３２分）	６．１分（３２分）						業務計画	未	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
2		救急業務								高度救急資機材取扱訓練	実施回数	１４４回	１４４回						救急業務								高度救急資機材取扱訓練	実施回数	１４４回			業務計画														予算なし
3	総	立入検査業務	立入検査を実施し消防設備不備事項の改善・改修指導により火災被害を軽減する。	防火対象物管理者	定例定型	立入検査件数	４８５件	４８５件	４８５件							４８８件	当初予定の活動目標をほぼ達成できた	A	立入検査業務	立入検査を実施し消防設備不備事項の改善指導により火災被害を軽減する。	市民等	定例定型	立入検査数	４９２件	４９２件	４９２件						業務計画	未	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
3		立入検査業務								立入検査、指導	実施件数	４９２件（予定数）	４８８件						立入検査業務								立入検査、指導	実施回数	４９２回			業務計画														予算なし
4	総	消防補助業務	普通救命ジュニアコース・防災訓練での指導や街頭消火器確認調査等により防災力を高める。	市民等	定例定型	普通救命ジュニアコース、防災アカデミー、防災訓練、街頭消火器確認調査回数	１７８回	１７８回	１７８回							１７４回	活動目標を確実に執行できた。（当初予定数から依頼数が減少）	A	消防補助事業	普通救命ジュニアコース・防災訓練での指導や街頭消火器確認調査等により防災力を高める。	市民等	定例定型	他課からの依頼受け入れ件数	１８５回	１８５回	１８５回							未	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
4		消防補助業務								普通救命ジュニアコースでの指導	実施回数	２４回	２４回						消防補助業務								普通救命ジュニアコースでの指導	実施回数	２４回																	予算なし
4		消防補助業務								施設・車両見学、防災アカデミー講習	実施回数	４５回	３２回（当初予定数から依頼数が減少）						消防補助業務								施設・車両見学、防災アカデミー講習の実施	実施回数	４５回																	予算なし
4		消防補助業務								地域の防災訓練	実施回数	１３回	６回（当初予定数から依頼数が減少）						消防補助業務								地域の防災訓練への参加	実施回数	４回																	予算なし
4		消防補助業務								街頭消火器確認調査	補助業務実施回数（年2回の報告に対する調査回数）	１１２回	１１２回						消防補助業務								街頭消火器確認調査の実施（年度内報告２回）	実施回数	１１２回（２回の報告に対する調査回数）																	予算なし
888	総	災害応急対策活動	本市域に、地震動・津波等伴う諸現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を課として迅速的確に対処する。	市民等	定例定型														災害応急対策活動	本市域に、地震動・津波等伴う諸現象による多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し応急対策活動を迅速的確に実施する。	市民等	定例定型																なし						なし		
888		災害応急対策活動								茅ヶ崎市消防計画における課（班）の活動内容の検証及び見直し	事務を適正に執行した割合	１００％	１００％						災害応急対策活動								茅ヶ崎市消防計画における課（班）の活動内容の検証及び見直し	事務を適正に執行した割合	１００％																	
888	総	庁内共通事務	庁内共通事務のとりまとめや庁内外の照会回答を行う。	職員	定例定型														庁内共通事務		市民等	定例定型																なし						なし		